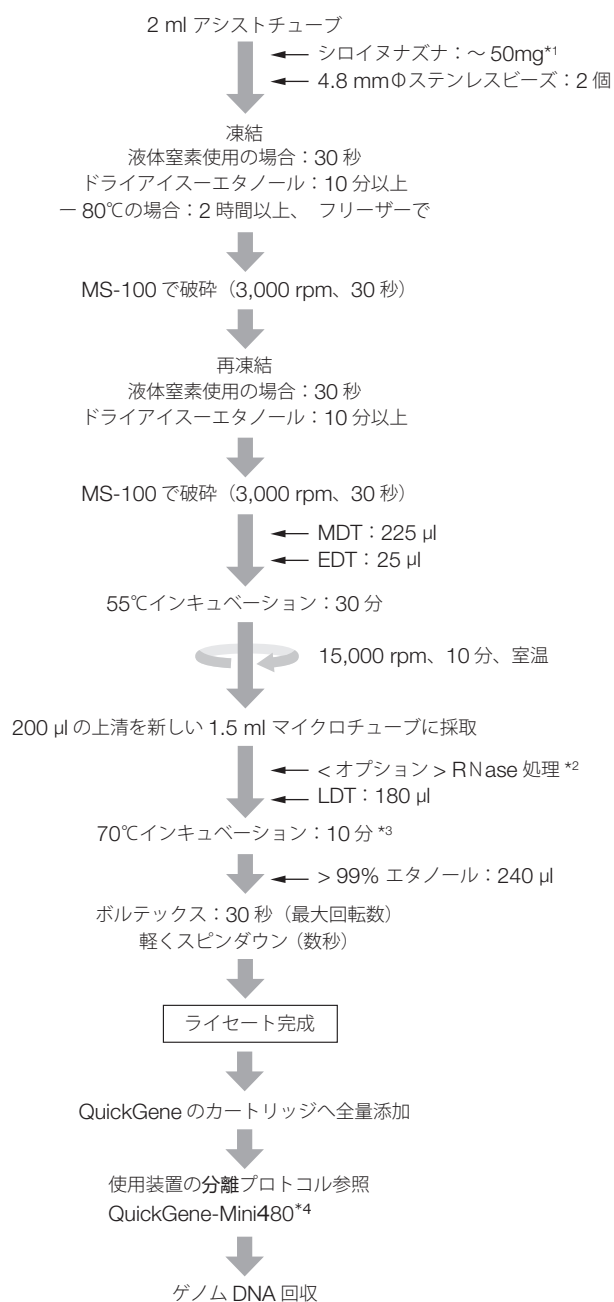


シロイヌナズナからのゲノムDNA分離

プロトコル



*1 成長条件によっては、50 mgが処理できない場合があります。最初に、20～30 mgで試し、それから量を増やしてください。

*2 20 μlの推奨RNase A 100 mg/mlを加え、室温で2分

*3 LDTの添加後沈殿が生じた場合にこのプロセスを行ってください。沈殿が溶けたら10分以下でOKです。

*4 本事例は旧機種で取得したデータも含まれます。その他QuickGeneシリーズでもこのプロトコルをご参考頂けます。

結果

■ 電気泳動図

データなし

■ ゲノムDNAの収量

データなし

■ タンパク質の混入：A260/280

データなし

■ カオトロピック塩の混入：A260/230

データなし

■ その他

データなし

■ 共通プロトコルサンプル

データなし